

秘

基幹統計調査

家計調査



政府統計

家計簿

(単身世帯用)

総務省統計局



平成 年 月 期分

(1 期 1 日 ~ 15 日)
(2 期 16 日 ~ 月末)

●この調査は、統計法に基づき政府が実施する
基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期して
いますので、ありのままを記入してください。

世帯区分		
勤労	勤労 以外	無職

市町村番号	単位区符号	一連世帯番号

記入開始か らの月数
か月目

記入のしかた

(家計上の次の事項を記入します。)

勤労者世帯及び無職世帯のかたは → 「収入」・「支出」・「前期からの繰越金」・
「本日の現金残高」

無職世帯を除く勤労者以外の世帯のかたは → 「支出」のみ

なお、家計簿とは別に、記入開始1か月目の後半に、全世帯のかたに過去1年間の年間収入を、別にお配りする「年間収入調査票」に記入していただきます。

★1日1ページで書ききれないときは、次のページを使って記入してください。また、収入・支出などが全くなかった日についても、そのページに「支出なし」と記入します。(いずれも、日付及び曜日も記入します。)

〈日々の収入・支出の記入のしかた〉

現金収入があった場合は 「I 現金収入又は現金支出」欄に記入します。
【記入例1】を参考にしてください。

- どのような種類の収入かがわかるように記入します。
- 給料、年金、恩給などの口座自動振込は、現金でもらってすぐ預貯金したと考えます。
- 預貯金を引き出したときは、「現金収入」として、「〇〇預(貯)金引き出し」と記入します。

現金で代金や料金を支払った場合は 「I 現金収入又は現金支出」欄に記入します。
【記入例2】を参考にしてください。

- 何を、何に使うか、また、品物の名前を具体的に記入します。ただし、ご自身で消費する食料品、日用品は、品名(何を)だけ記入すれば結構です。

銀行などの口座自動振替を利用して支払った場合は 「口座自動振替による支払」欄に記入します。
【記入例3】を参考にしてください。

- 1ページの「口座自動振替による支払」欄にまとめて記入します。

品物をクレジットカード、掛買い、あるいは月賦で購入した場合は 「II クレジットカード、掛買い、月賦による購入又は現物」欄に記入します。
【記入例2】を参考にしてください。

- クレジットカードを利用して品物を入手したときには、「クレジットカード名」と「支払回数」を記入します。
- 掛買いは「一括払い購入」、月賦購入は「分割払い購入」とし、「支払回数」を記入します。
- 代金を支払ったとき

現金で支払えば	代金を支払った日の「I 現金収入又は現金支出」欄に記入します。
口座自動振替で支払えば	1ページの「口座自動振替による支払」欄に記入します。

「もらい物」をしたり、「自家産」や「自分の店の商品」を家計にまわして使った場合は 「II クレジットカード、掛買い、月賦による購入又は現物」欄に記入します。
【記入例2】を参考にしてください。

- 品物を入手したときに、何を、どこからかがわかるように記入し、金額は市価で見積もって記入します。

電子マネー(カード型、携帯電話型など)、商品券、小切手などの扱いは 【記入例2-2】を参考にしてください。

記入例 1

収入の記入のしかた

※青字による例示については、実際のご記入では色を変える必要はありません。

◎ 現金で受け取った場合の例 (勤労者世帯)

(1) 収入の種類又は支出の品名及び用途	(2) 現金収入 (円)	(3) 現金支出 (円)
1 1月分 本給	253,000	
2 通勤手当	12,300	
3 所得税		5,450
4 住民税		7,400
5 健康保険料		10,660
6 公的介護保険料		1,599
7 厚生年金保険料		19,366
8 雇用保険料		1,062

*給料は、税引き前の額を「現金収入」欄に、また、給与から差し引かれた額を「現金支出」欄に、それぞれ種類別に記入します。

← *厚生年金基金などは、分けて記入します。

(現金収入の合計265,300円と現金支出の合計45,537円の差が、現金手取分219,763円になります。)

(無職世帯)

1 老齢年金(厚生年金)	223,200	
2 公的介護保険料		3,800
3 家賃収入 2月分	80,000	

← *年金はどのような種類のものか、詳しく記入します。

◎ 口座自動振込した場合の例 (勤労者世帯)

(1) 収入の種類又は支出の品名及び用途	(2) 現金収入 (円)	(3) 現金支出 (円)
1 1月分 本給	253,000	
2 通勤手当	12,300	
3 所得税		5,450
4 住民税		7,400
5 健康保険料		10,660
6 公的介護保険料		1,599
7 厚生年金保険料		19,366
8 雇用保険料		1,062
9 給与口座自動振込分		219,763

*給料の明細を、「現金で受け取った場合の例」と同じように記入します。

← *口座自動振込額は、現金でもらってすぐ預貯金したと考えますので「現金支出」欄に記入します。

※ 給料の一部を現金で受け取り、残りを口座自動振込した場合
給料差引支給額219,763円のうち、100,000円を現金で受け取ったときは、
給料口座自動振込分に119,763円と記入します。

(無職世帯)

1 老齢年金(厚生年金)	223,200	
2 公的介護保険料		3,800
3 口座自動振込		219,400

*口座自動振込は、手持ち現金に動きがなく、記入もれになりやすいので注意してください。

Ⅲ

記入例 2

支出の記入のしかた

各期の第1日目(1日又は16日)に、前日から繰り越した手持ち金額を記入します。

品名などの書き方

- *「うどん・そば」は、ゆでたものか干したものかなどを区別して記入します。
- *「魚」「肉」「野菜」「パン」などではなく、品名を具体的に記入します。
- *誰に使うものかを記入します。
- *何に使うためかを記入します。
- *月ぎめの牛乳、新聞などは、代金を支払った日に「現金支出」欄に記入します。(日々の掛買いと はしません。)
- *友人と2人で食事に行って友人の分も支払った場合

1日(火曜日)

I 現金収入又は現金支出		前期からの繰越金(手持ち現金)	83,060 円
(1) 収入の種類又は支出の品名及び用途	(2) 現金収入(円)	(3) 現金支出(円)	
1 ゆでうどん		320	
2 ほう山草		186	
3 あじ(生)		330	
4 豚肉		630	
5 かき(貝)		612	
6 バターロール(8コ入り)		200	
7 靴下		1,050	
8 ポロシャツ(父親へ)		2,625	
9 リムジ(病氣見舞い)		1,800	
10 出し出前(採食用)		4,200	
11 エココン月賦支払 初回分		26,000	
12 牛乳代 12月分		2,835	
13 〇〇新聞 12月分		3,925	
14 昼食(おれ)		2,000	
15 " 友人分立替え		2,000	
合 計		49,313	
		本日の現金残高	33,747 円

クレジット、掛買い、月賦購入

- *品物を入手したとき、その都度品名、数量を記入します。
- *家電製品、家具、自動車などを月賦(分割払い)で購入したときは「価格総額」を、また「支払回数」も記入します。
- *一括(1回)払いの場合には、「1 一括払い購入」を○で囲みます。
- *クレジットカードで購入した場合は、「クレジット名」と「支払回数」を記入します。他人にあげた場合は、その旨明記します。
- *クレジットカードで友人の分も支払った場合は、クレジット名、支払回数、本人も含めた人数を記入します。

II クレジットカード、掛買い、月賦による

購入又は現物(もらい物(現物給与を含む)、自家産、自分の店の商品)

- * 掛買いで購入したときは、「1」一括払い購入、月賦で購入したときは、「2」分割払い購入を○で囲みます。
- * 現物とは、よそからもらい物をしたり、勇気先から定期券等を支給されたりした場合、また、自家産のものや家計に取り入れたら、自分の店の商品を家計にまわしたりした場合をいいます。
- * それらの品物を入手した日に必ず記入します。

(1) 品名及び購入方法 右の該当するものを○で囲んでください	1 一括払い購入	2 分割払い購入	3 もらい物	4 自家産	5 自分の店の商品	(2) 金額 (もらい物、現物給与を含む)自家産、自分の店の商品は見限り額(円)
1 エココン月賦購入 6回払	1	2	3	4	5	126,000
2 背広 〇〇カード 1回払	1	2	3	4	5	42,000
3 清酒	1	2	3	4	5	1,800
4 婦人靴(知人へ)〇〇クレジット 1回払	1	2	3	4	5	10,290
5 しょう油	1	2	3	4	5	570
6 みそ	1	2	3	4	5	500
7 夕飯(中華料理友人と3人分)〇〇クレジット1回払	1	2	3	4	5	12,000

備考 [ここには、この日の記入内容で特に説明を要することや参考になることがあれば記入してください。]

「自動車購入費」「バック旅行費」「住宅設備工事費」「婚礼費」「法事・葬儀費」「入院費」のような高額の支出は、家計簿への記入が忘れがちになります。これらへの支出があった場合も、忘れず家計簿へ記入してください。

※青字による例示については、実際のご記入では色を変える必要はありません。

金額の記入

*現金払い、掛買い、月賦購入を問わず、原則として品名ごとに税込みの購入金額を記入します。

*預貯金引き出しは、「現金収入」欄に記入します。

*自動車保険は、どのような種類のものか詳しく記入します。

*友人からの清算金があった場合

*電気代、ガス代、家賃など毎月きまって支払うものは、特に記入もれがないように注意します。口座自動振替の場合は1ページの『口座自動振替による支払』に記入します。

*家族へ金品を送った場合

*男物と女物の別、乳児(0歳)、子供(小学生以下)、大人(中学生以上)の別が分かるように記入します。

*一括して支払っている場合でも記入例のように具体的に記入します。

2日(水曜日)

I 現金収入又は現金支出

(1) 収入の種類又は支出の品名及び用途	(2) 現金収入 (円)	(3) 現金支出 (円)
1 普通預金引き出し	30,000	
2 自動車保険(任意)		3,890
3 ガソリン		3,690
4 自動車洗車・ワックス		1,800
5 オレンジジュース(知人へ)		480
6 床屋		3,000
7 昨日の昼食代精算	2,000	
8 アイスクリーム		150
9 電気代 1月分		2,785
10 ガス代 1月分		2,615
11 みかん(家族へ)		3,000
12 " 送料		600
13 ワイヤツ(中学生の長男へ)		2,500
14 子供用ローター(小学生の長女へ)		6,800
15 ベビー服(次男へ)		3,900
合計	32,000	35,210

本日の現金残高 30,527円

寮費、家賃などとして一括して支払っている場合

1 寮費0月分	食費	5,400
2	宿舎代	1,000
3	電気代	4,080
4	水道代	200
5	ガス代	1,000
6	駐車場代	200
7	共益費	200

II クレジットカード、掛買い、月賦による

購入又は現物(もらい物(現物給与を含む)、自家産、自分の店の商品)

- * 掛買いで購入したときは、「1」一括払い購入、月賦で購入したときは、「2」分割払い購入を○で囲みます。
- * 現物とは、よそからもらい物をしたり、納め先から定期券等を支給されたりした場合、また、自家産のものや家計に取り入れたら、自分の店の商品を家計にまわしたりした場合をいいます。
- * それらの品物を入手した際に必ず記入します。

もらい物、自家産、自分の店の商品

*何を、どこから、入手したかがわかるように記入します。

*勤め先から支給された場合

*家族から品物が送られてきた場合は便宜上、「もらい物」として記入します。

*友人に支払ってもらった場合は、自分の分だけ「もらい物」として記入します。その金額が分からない時は推計した額を記入します。

*自分の店の商品を家計で消費した場合

(1) 品名及び購入方法 右の該当するものを○で囲んでください	購入方法					(2) 金額 (円) 【もらい物(現物給与を含む)自家産、自分の店の商品は見取り額】
	1 一括 払い 購入	2 分割 払い 購入	3 もら い 物	4 家 産	5 自分の店の 商品の消費	
1 JR定期券(会社から)			③			5,400
2 リンゴ(家族から)			③			1,000
3 美術館鑑賞券(友人から)			③			1,800
4 はす				④		200
5 化粧セ、ク					⑤	1,000

市価見積り額

記入例 2-2

電子マネー、商品券、小切手などの扱い

電子マネーとは、現金の価値を電子式なデータに置き換えたもので、これを使って品物の購入ができます。カード型や携帯電話型のものなどがあります。

プリペイド（前払い）方式の電子マネー（カード型、携帯電話型など）、商品券、小切手などの扱い

プリペイド（前払い）方式とは…電子マネーを使って品物の購入をするために、あらかじめ、カードや携帯電話に現金をチャージ（入金・積み増し）しておく必要があるもの。チャージした金額の範囲内で品物の購入ができます。主な電子マネーとしては、Suica（スイカ）、ICOCA（イコカ）、PASMO（パスモ）、Edy（エディ）、nanaco（ナナコ）、WAON（ワオン）、おサイフケータイなどがあります。

*カードが発行されたときに、デポジット（預り金、保証金）やメンバーズカード作成料を支払った場合

*チャージ（入金・積み増し）をしたとき

*商品券（多用途に使えるもの）、小切手を受け取ったときは、現金収入とみなして記入しますが、その金額は（ ）書きし、「現金収入」の「合計」欄及び「本日の現金残高」欄には含めません。

*贈り物にする予定で購入した場合は、必ず「贈答用」などと記入します。

*電子マネーで電車やバスに乗り降りしたり品物を購入した場合や、商品券（多用途に使えるもの）、小切手で品物を購入した場合は、現金支出とみなして記入しますが、数量と支払金額は（ ）書きし、「現金支出」の「合計」欄及び「本日の現金残高」欄には含めません。

*用途が単一のカード・券は、入手したときに記入します。

3 日(木 曜日)

I 現金収入又は現金支出

(1) 収入の種類又は支出の品名及び用途	(2) 現金収入 (円)	(3) 現金支出 (円)
1 預り金 (スイカ)		500
2 メンバースカード作成料 (エディ)		500
3 チャージ (スイカ)		1,000
4 チャージ (エディ)		1,000
5 商品券 (知人から)	(5,000)	
6 商品券 (自家用)		10,000
7 商品券 (贈答用)		5,000
8 JR運賃 (スイカ)		(220)
9 缶コーヒー (エディ)		(120)
10 多用途電子マネー (商品券)		(2,500)
11 ブラウス (専ら商品券)		(4,000)
合 計		18,000
	本日の現金残高	12,537円

II クレジットカード、掛買い、月賦による

購入又は現物 (もらい物 (現物給与を含む)、自家産、自分の店の商品)

- * 掛買いで購入したときは、「1」一括払い購入、月賦で購入したときは、「2」分割払い購入を○で囲みます。
- * 現物とは、よそからもらい物をしたり、勤め先から定期券等を支給されたりした場合、また、自家産のものを家計に取り入れたら、自分の店の商品を家計にまわしたりした場合をいいます。
- * それらの品物入手した際に必ず記入します。

(1) 品名及び購入方法	1 一括払い購入	2 分割払い購入	3 もらう物	4 自家産	5 自分の店の商品	(2) 金額
※記入するものを○で囲んでください						もらい物 (現物給与を含む) 自家産、自分の店の商品は見取り額 (円)
1 テレホンカード (知人から)			○			1,000
2 図書カード (知人から)			○			1,000

ポストペイ（後払い）方式の電子マネー（カード型、携帯電話型など）の扱い

ポストペイ（後払い）方式とは…クレジットカードとほぼ同じ方法で品物の購入をすることができるもので、一定の期間内に電子マネーを使って品物の購入をした場合、その購入金額はその期間の後にまとめて支払うことになります。主な電子マネーとしては、PiTaPa（ピタパ）、QUICPay（クイックペイ）、iD（アイディー）、Smartplus（スマートプラス）、おサイフケータイなどがあります。

*品物を購入した場合、クレジットカードによる支出とみなして記入します。

*なお「PiTaPa（ピタパ）」で電車やバスなどに乗り降りした場合は、乗り降りした日には記入しないで、後日、口座自動振替があった日に「口座自動振替による支払」欄に、交通運賃以外のものと分けて記入します。

II クレジットカード、掛買い、月賦による

購入又は現物 (もらい物 (現物給与を含む)、自家産、自分の店の商品)

- * 掛買いで購入したときは、「1」一括払い購入、月賦で購入したときは、「2」分割払い購入を○で囲みます。
- * 現物とは、よそからもらい物をしたり、勤め先から定期券等を支給されたりした場合、また、自家産のものを家計に取り入れたら、自分の店の商品を家計にまわしたりした場合をいいます。
- * それらの品物入手した際に必ず記入します。

(1) 品名及び購入方法	1 一括払い購入	2 分割払い購入	3 もらう物	4 自家産	5 自分の店の商品	(2) 金額
※記入するものを○で囲んでください						もらい物 (現物給与を含む) 自家産、自分の店の商品は見取り額 (円)
1 週刊誌 (クイックペイ)		○				400

記入例 3

口座自動振替による支払の記入のしかた

※青字による例示については、実際のご記入では色を変える必要はありません。

口座自動振替制度を利用している場合

銀行などの口座自動振替制度を利用して、公共料金やクレジットカードなどで購入した品物の代金を預貯金口座から支払っている場合は、領収通知票などにより支払の種類、金額を確認した上で、その都度次の「口座自動振替による支払」のページに記入してください。

(口座自動振替制度とは …… あらかじめ銀行などとの契約によって、定期的に預貯金口座) から契約先 (購入先) に支払われる方法をいいます。

★ 小切手で買物をした場合は、次の「口座自動振替による支払」のページには記入しません。この場合は、預貯金を引き出して現金で購入したとみなし、「I 現金収入又は現金支出」のページに記入します。

口座自動振替による支払

支払内訳 (種類, 品名等)	金額 (今月の支払分) (円)
1 電気料金 (8月分)	2,785
2 深夜電力 (月分)	
3 都市ガス料金 (8月分)	2,615
4 プロパンガス料金 (月分)	
5 水道料金 (7月~8月分)	3,759
6 NHK放送受信料金 (8月~9月分)	2,690
7 ケーブルテレビ受信料 (ケーブルテレビ料、インターネット料、料をささない) (月分)	3,600
8 インターネット接続料 (月分)	
9 固定電話料金 (月分)	
10 携帯電話料金 (8月分)	19,498
11 新聞代 (一般的な商業新聞、週刊誌、スポーツ新聞など) その他 (8月分)	3,925
12 住宅ローンの返済 (月分)	
13 家賃 (9月分)	7,800
14 共益費又は管理費 (月分)	
15 月極駐車場料金 (9月分)	19,000
16 国民年金掛金 (月分)	
17 生命保険料 (積立・掛け捨て) (9月分)	14,599
18 洗車・ワックス (00カード、一括払い)	1,800
19 エアコン (月賦2回払い)	20,000
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
合計	102,071

* 公共料金等は、何月分の料金かが分かるように記入します。

* 器具代・工事費などが含まれている場合は、使用料と区別して下欄「18」以降に記入します。

* インターネット接続料が区別できる場合は別々に記入します。

* 該当するほうを○で囲み、金額を記入します。

* 携帯電話とは、携帯電話、PHS等をいいます。

* 保険の種類及び何月分の支払いかが分かるように記入し、積立型か掛け捨て型か該当するほうを○で囲みます。

* 同一項目が複数になる場合は、下欄「18」以降に分けて、性質・目的が分かるように、また、○月分・○期分のようにいつの支払い分かを付記します。

* クレジットカードを利用して購入した品物の代金を月賦で支払った場合は「月賦」と記入します。何回目の支払かも記入します。内訳が不明の場合は一括記入で結構です。

品物を購入した時は、品名、価格総額、支払回数をその日の「II クレジットカード、掛買い、月賦による購入又は現物」欄に記入します。

口座自動振替による支払

支払内訳 (種類, 品名等)	金 額 (今月の支払分) (円)
1 電 気 料 金 (月分)	
2 深 夜 電 力 (月分)	
3 都 市 ガ ス 料 金 (月分)	
4 プ ロ パ ン ガ ス 料 金 (月分)	
5 水 道 料 金 (月～ 月分)	
6 NHK放送受信料金 (月～ 月分)	
7 ケーブルテレビ受信料 (<small>インターネット接続料を含む</small> ・ <small>インターネット接続料を含まない</small>) (月分)	
8 インターネット接続料 (月分)	
9 固 定 電 話 料 金 (月分)	
10 移 動 電 話 料 金 (月分)	
11 新 聞 代 (<small>一般的な商業新聞 (読者、広告、スポーツ紙を含む)</small> ・その他) (月分)	
12 住 宅 ロ ー ン の 返 済 (月分)	
13 家 賃 (月分)	
14 共 益 費 又 は 管 理 費 (月分)	
15 月 極 駐 車 場 料 金 (月分)	
16 国 民 年 金 掛 金 (月分)	
17 保 険 料 (積立・掛け捨て) (月分)	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
合 計	

口座自動振替による支払(つづき)

支払内訳(種類, 品名等)	金額 (今月の支払分)(円)
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	
41	
42	
43	
44	
45	
46	
47	
48	
49	
50	
51	
52	
合 計	

日 (曜日)

I 現金収入又は現金支出	前期からの繰越金 (手持ち現金)	円
(1) 収入の種類又は 支出の品名及び用途	(2) 現金収入 (円)	(3) 現金支出 (円)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
合 計		
	本日の現金残高	円

II クレジットカード、掛買い、月賦による
購入又は現物(もらい物(現物給与を含む)、自家産、自分の店の商品)

- ★ 掛買いで購入したときは、「1」一括払い購入、月賦で購入したときは、「2」分割払い購入を○で囲みます。
- ★ 現物とは、よそからもらい物をしたり、勤め先から定期券等を支給されたりした場合、また、自家産のものを家計に取り入れたり、自分の店の商品を家計にまわしたりした場合はいいです。
- ★ それらの品物を入手した際に必ず記入します。

(1) 品名及び購入方法 右の該当するものを○で囲んでください →	1	2	3	4	5	(2) 金額 (もらい物(現物給与を含む)自家産、自分の店の商品は見積り額) (円)
	一括払い購入	分割払い購入	もらい物	自家産	自分の店の商品	
1	1	2	3	4	5	
2	1	2	3	4	5	
3	1	2	3	4	5	
4	1	2	3	4	5	
5	1	2	3	4	5	
6	1	2	3	4	5	
7	1	2	3	4	5	
8	1	2	3	4	5	
9	1	2	3	4	5	
10	1	2	3	4	5	

備考

「自動車購入費」「パック旅行費」「住宅設備工事費」「婚礼費」「法事・葬儀費」「入院費」
のような高額の支出があった場合も、家計簿へご記入いただきましたでしょうか。
提出前に、ご確認ください。

通 信 欄

家計簿記入上又は内容審査のうえで、特に説明を要する事項
(例えば、定期的に毎月支払われる新聞代、電気料などの支
出がないような場合)についてご記入ください。

- 毎日ご記入いただき、ありがとうございました。今後とも、よろしく
お願いいたします。

調査世帯記入欄	氏名 わからないことがあった 場合、問い合わせに利用 させていただきます。
調査員記入欄	調査員氏名
指導員記入欄	指導員印